

令和7年度 鹿北カップ競技規則

《 予 選 》 令和7年4月27日(日) 18ホールストロークプレー (アンダーハンディ) セルフプレー ※16名選出
《 1回戦・準々決勝 》 令和7年5月4日(日) マッチプレー (ハンディキャップ) セルフプレー
《 準決勝・決勝 》 令和7年5月11日(日) " (") セルフプレー

本競技においては、下記のルールを適用する。

【 競 技 の 条 件 】

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則及び本競技ローカルルールを適用する。
2. 使用球とクラブ
競技者の使用球及びクラブは日本ゴルフ協会発行の最新の公認リストに記載されているものでなければならない。
本条件の違反は、競技失格とする。
3. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
4. タイの決定方法
マッチがオールスクエアに終わった場合は、いずれかのサイドが1ホール勝つまでマッチを続けて勝者を決める。
プレーオフはOUT コース No.1 から始め、ハンディキャップストロークを貰えるホールは前ラウンドと同じとする。
5. ホールとホールの間では、競技者はいかなる練習ストロークも行ってはならない。本条件の違反は、次のホールに2罰打、マッチプレーの場合は次のホール負けとする。但し、ハーフターン時における指定練習場でのパッティング練習は行なうことができる。

【 ロ ー カ ル ル ー ル 】

1. 使用ティは、コンペティションティとする。女性は白マークとするが、No.5・No.8・No.11・No.16はゴールドマークでプレーする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭にて標示する。
3. 修理地は、青杭又は白線で標示する。
4. 1番ホールと9番ホールを分けているOBラインは、現在プレーしているホールから反対側へ球が飛び越えた場合はOBとする。
5. ジェネラルエリアにおける砂箱・腰掛・水道栓・排水溝・ネット・カート道路・土留工・支柱・ヤード杭及びヤード樹等は規則第24条「動かさない障害物」とする。
6. カート道路に接するベアグラウンドはカート道路とみなす。
7. 携帯電話のコース内での使用は原則として禁止とし、携帯する場合は電源を切ること。このローカルルールに違反の場合は、2罰打。マッチプレーではそのホールの負け、移動中の違反は次のホールの負けとする。但し、プレー中のトラブル及び、事故等の場合はこの限りではない。
8. 競技中、マッチ相手からコンシード(OK)された場合は、ストロークを行なってはならない。ただちにホールアウトし、速やかに次のホールへ向かう事。ストロークを行なった場合は、練習とみなし次のホール負けとする。
9. マッチプレー時のティーショットに於いて、ティーイングエリアの外からプレーした場合2罰打を受け、正しいティーイングエリアからプレーしなければならない。相手はそのストロークを取り消すことができない。
10. 上記以外は、総てJGAの競技規則による。

【注意事項】

- (1) プレーイング4は適用しない。
- (2) ルールの追加、削除又は変更がある場合、競技当日スタート室前に標示する。
- (3) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、スタート室より競技委員を
通して警告を出す。警告2回目で2罰打、警告3回で失格とする。
- (4) スタート時刻の5分前にスターティングホールのティーイングエリアに集合すること。
- (5) 距離等を測定する機器の使用を認める。
- (6) 勝敗が決着したら速やかにクラブハウスへ戻らなければならない。
- (7) 競技前の練習は1コイン(25球)とする。